

令和4年度公正取引委員会行政事業レビュー外部有識者会合 議事概要

1 日時：令和4年7月21日（木）15：30～16：30

2 場所：中央合同庁舎第6号館B棟11階 公正取引委員会官房第一会議室

3 出席者

(1) 外部有識者（敬称略、五十音順。オンライン方式での参加）

| | |
|--------------|------|
| 公認会計士 | 池谷修一 |
| 東京経済大学経済学部教授 | 中村豪 |
| 龍谷大学政策学部教授 | 南島和久 |

(2) 公正取引委員会事務総局

| | |
|--------------------|-------|
| 官房政策立案総括審議官（総括責任者） | 岩成博夫 |
| 官房総務課長（副総括責任者） | 田中久美子 |
| 官房参事官 | 菱沼功 |
| 官房総務課会計室長 | 多田修 |

4 配布資料

| | |
|-----|---|
| 資料1 | 出席者名簿 |
| 資料2 | タイムスケジュール |
| 資料3 | 行政事業レビューシート（政府規制・公的制度等に関する検討会議） |
| 資料4 | 令和4年度行政事業レビューに係る行動計画 （令和4年4月8日公正取引委員会） |

5 議事概要

(1) 開会

(2) 行政事業レビュー

政府規制・公的制度等に関する検討会議について、事業担当部局の担当者から事業の概要、実施状況、自己点検結果等について説明を行った後、外部有識者との間で質疑・議論が行われ、以下の所見が示された。

- ・ 時代の変化に対応した有意義な事業であり、引き続き検討会議を有効に運営し、成果を活用されることを期待する。
- ・ レビューシートの「定量的な目標が設定できない理由及び成果目標」の欄では、活動は「有識者からの意見聴取・検討」が中心であるにも関わらず、「定量的な目標を設定することは困難」と説明されていて分かりにくい。「有

識者からの意見聴取・検討」の機会をもつことが重要であるならば、「検討会議の開催回数」というアウトプット指標を成果目標とすることで足りると思われる。

- ・ 最近のサイトへのアクセスの急増は、国民の関心の高さを示すものと言える。活動の有効性評価指標として、より分かりやすいKPIの設定が望まれる。
- ・ ホームページのアクセス件数が目標を大きく上回っているが、そもそも当初想定した目標値が低かったのか、それとも想定以上の成果が得られたのか。想定以上の成果が得られたのであればその旨をレビューシートに表現すべき。
- ・ 国民的な関心の高いテーマをよく選定し、政府規制・公的制度のあり方について、競争性の持つ意義を伝えられる結果が得られたものと評価できる。引き続き、現今の経済・社会情勢を踏まえて有効な活動となるよう推し進めていただきたい。

(3) 講評

点検終了後、外部有識者から公正取引委員会委員長に対して、講評が行われた。

(4) 閉会

(以上)